

日本NGO連携無償資金協力

ンチシ県母子保健関連施設整備事業(第1,2,3年次)

引渡式

2015年10月20日



左:ヘルスセンターの医療従事者がクムパルメ保健大臣と西岡駐マラウイ日本国大使に産科棟の中を案内している様子

右:左からンチシ県病院長、クムパルメ保健大臣、西岡駐マラウイ日本国大使が産科棟の前でテープカットを行う様子

2015年10月20日、マラウイ国中部ンチシ県クワイ・ヘルスセンターにて、「ンチシ県母子保健関連施設整備事業(第1年次、第2年次、第3年次)」の引渡式に西岡駐マラウイ日本国大使が出席しました。

ンチシ県では、妊産婦への適切な母子医療サービスを行うためのインフラや医療機材が不足していることが深刻な課題となっていました。

本事業では、日本政府は、日本NGO連携無償資金協力を通して、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンに約1億8,000万円を供与し、ヘルスセンターでの母子保健医療サービスの向上を目指し、産科棟2棟及び待機所4棟の建設、電気設備及び水道設備の設置及び医療機材調達が行われました。

引渡式には、クムパルメ保健大臣、県知事、県病院長、伝統首長、国会議員、地域医療関係者等が列席しました。